

子育て情報 カレンダー



- 子育てサロン(地域)**
未就学児を対象に9地域で開催中です。
- 地域子育て支援センター(支援センターのびのび) つどいの広場(フレンドリーともぶち、子ども子育てプラザ、コティ子育てひろば)**
乳幼児の親子を対象とした交流の場です。
- 都島図書館** 親子対象の紙芝居など

1月	1 金	のびのび ~1/4(月)休室 フレンドリー ~1/4(月)休室	ブラザ ~1/4(月)休室 コティ ~1/3(日)休室
	2 土		
	3 日		
	4 月		
	5 火		
	6 水	コティ 図書館	
	7 木	フレンドリー コティ ブラザ	
	8 金	フレンドリー のびのび 図書館	
	9 土	淀川	
	10 日		
	11 月		
	12 火	東都島 フレンドリー コティ	
	13 水	ブラザ 図書館	
	14 木	友淵赤ちゃん フレンドリー のびのび コティ	
	15 金	コティ ブラザ	
	16 土	友淵	
	17 日	ブラザ	
	18 月	大東	
	19 火	のびのび コティ	
	20 水	コティ 図書館	
	21 木	フレンドリー コティ	
	22 金	コティ	
	23 土	ブラザ	
	24 日		
	25 月		
	26 火	コティ	
	27 水	フレンドリー ブラザ 図書館	
	28 木		
	29 金	コティ	
	30 土		
	31 日		
2月	1 月		
	2 火		
	3 水		
	4 木		
	5 金		

詳しい内容はホームページをご覧ください。
都島区 子ども・子育て情報ページ

区役所での無料相談

◎市内在住の方
◆区内在住の方が対象

	相談日時	受付方法	受付先
◎法律相談	1月13、20日 2月3日の 水曜日 13時~17時 1人30分以内	電話予約制/先着順 当日9時から受付	区 総務課(政策企画) 1階10番窓口 ☎ 6882-9683 ☎ 6882-9787
◎行政書士相談 【相続・遺言・在留など】	1月27日(水) 13時~16時 1人40分以内	電話予約制/先着順 当日9時から受付	
◎社会保険労務士相談 【年金・労働問題など】	1月12日(火) 13時~16時 1人40分以内	電話予約制/先着順 当日9時から受付	
◎不動産相談 【賃貸借・売買・空家など】	1月19日(火) 13時~16時 1人30分以内	電話予約制/先着順 当日9時から受付	
◎司法書士相談 【登記・相続・後見など】	1月26日(火) 13時~16時 1人30分以内	電話予約制/先着順 当日9時から受付	
◆臨床心理士等 による相談 【発達・発達障がいなど】	月~金曜日 9時15分~ 17時30分	要予約 0~18歳まで の子どもの保護者。電 話、FAX、来所で受付	
◆ひとり親家庭 サポーターによる 就業・離婚前相談	火・木曜日 9時15分~ 17時30分	要予約 ひとり親家 庭、寡婦、離婚をお考え の方。前日までに電話、 FAX、来所で受付	区 保健福祉課(こども 教育)2階23番窓口 ☎ 6882-9889 ☎ 6352-4584

「花と緑の相談」は1月20日(水)、「ごみの相談」は1月28日(木)に、区役所正面玄関ロビーで受け付けています(事前予約不要)。健康・福祉など、其他のご相談も区役所の各担当で承ります。ご利用ください。

都島図書館

おすすめ絵本

『どこながいかわかる?』
作・絵/みやにし たつや 出版/金の星社
キリンやゾウなどいろいろな動物たちが、どこなが長いかを聞いてきます。ページをめくるとぐいーんと長い首やぶおーんと長い鼻が出てきます。親子みやすく、縦開きで長さを強調しているところが面白い絵本です。



日時	駐車場
1月21日(木) 13時10分~13時40分	市内内代住宅 集会所前 (内代町4-1-31)
1月22日(金) 12時55分~14時55分	ベルパークシティ管理 センター前(友淵町1-5)
1月29日(金) 14時30分~15時10分	ローレルコート城北公園通り 正面入口(毛馬町3-2-2)

区 中央図書館自動車文庫 ☎ 6539-3305 FAX 6539-3336

新型コロナ禍のリアルをレポート

新生活様式の導入など、現在でもさまざまな対策が続く、新型コロナウイルス感染症。区内では、どのような取組が行われているのでしょうか。



正真会で働く、左から寺村さん、田中さん

社会福祉法人 正真会 就労移行支援事業所きょうばし (都島区社会福祉施設連絡会加盟)の場合

自立生活を送りたい、就職したいという、それぞれの思いがかなうようにサポートする、生活訓練事業や就労移行支援事業を展開されています。

利用している皆さんへの影響はありましたか

A. 昨年4月の通所を中止しましたが、利用者の皆さんの在宅安否確認は、電話などで行いました。通所できないことがストレスとなった方も多く、私たち職員との心の距離が開いてしまった方もいらっしゃいました。



職員の皆さんの苦労はありましたか

A. 利用者とのふれあいがなくなり、戸惑う職員もいました。職員間で話し合いを何度も重ね、「こんなときこそマンパワーが必要だ」と前を向くことを心掛け、できることを考えました。



「就労移行支援事業所きょうばし」は、就労体験を通じて、自分に合った働き方を一緒に見出します。事務を行ったり、調理を行ったり、こういった仕事が自分に合うか、相談機関や医療機関等とも連携しながら、より良い職業生活に向けて利用者の皆さんをサポートしています。

昨年10月に、イベントも開催されたんですか

A. はい。利用者の皆さんと、地域と、ふれあいの機会を設けるためには、挑戦も必要ではないかと、新型コロナに分断されたふれあいつながりを復活しようと工夫しました。喜ぶ顔、楽しむ顔をたくさん見ることができました。



これからの課題は何でしょうか

A. 状況に応じた対応をとっていくことが必要です。新型コロナ対策をとることで生まれるストレスなど、二次・三次被害にも注意しながら、できない中でできることを探し、利用者の手を絶対に離さずに寄り添います。



10月31日(土)に開催された「京橋わくわく手作り市」など、人と人の繋がりを作る「地域がつながるわプロジェクト」は、新型コロナ対策をしっかりと行いながら進められています。

厳しい状況が続く中、頑張っている全ての皆さんに感謝申し上げます。
コロナ禍の早い終息に向け、一人ひとりが取り組みましょう。

区役所保健福祉課(福祉)24番窓口 ☎ 6882-9857 FAX 6352-4584